

髄膜炎菌感染症／淋菌感染症 にかからないために

感染予防について周りの人たちと一緒に見直しましょう！

1

髄膜炎菌感染症にかからないために：

手洗い習慣を継続し、外出時にはマスクを着用しましょう

大規模なイベントや電車などの人が多い場所に行く際は、注意が必要です。
こまめな手洗い、マスクの着用を心掛け、髄膜炎菌感染症を予防しましょう。

こまめな手洗い



外出時のマスク着用



髄膜炎菌は、新型コロナウイルスと同様、咳やくしゃみの飛沫で感染します^{1,2)}。

1) 国立感染症研究所, IDWR 2005; 第20号. 2) 国立感染症研究所, IDWR 2020; 第3号.

2

淋菌感染症にも注意が必要です

- ・日本では、近年でも年間8,000人以上の報告がある性感染症です
- ・感染予防には、性的接触時のコンドーム使用が有効とされています
- ・万一、感染した場合、性的パートナーの検査と治療も重要です



どちらの感染症の場合も、髄膜炎菌感染症に準じて以下のとおり対応ください

1. 直ちに担当医師に連絡してください。
2. 担当医師と連絡が取れない場合、すぐに救急車を呼び、患者安全性カードを救急救命室のスタッフに提示してください。

ソリス®・ультミリス®患者安全性カード

ソリス® 患者安全性カード RMP	
 このカードには、ソリス® 治療を受けている患者様に重要な安全性情報が記載されています。このカードを常に携帯してください。	
ультミリス® 患者安全性カード RMP	
 このカードには、ультミリス® 治療を受けている患者様に重要な安全性情報が記載されています。このカードを常に携帯してください。	
本剤治療による性が低下する、もしくは、特に髄膜炎菌感染症重症化時に以下の症状のうち、1. 直ちに指し、2. 担当医師にこのカードを提示してください。 <髄膜炎菌初期症状は、以下の症状のうち、1. 直ちに指し、2. 担当医師にこのカードを提示してください。症状と区別が ・発熱 ・頭痛 ・吐き気、嘔吐 ・筋肉の痛み その他、髄膜炎菌感染症に疑われる注意が必要な症状は、以下の症状があります。 ・錯乱（混乱して考えがまとまらない、物事を理解できない） ・うなじのこわばり（首の後ろが硬直しあごを傾けられない） ・発疹、出血性皮疹（赤や紫色の斑点状の発疹） ・光に対する過剰な感覚（光が異様にキラキラ輝いて見える、異常にまぶしく感じる等） ・手足の痛み 注意すべき症状のいずれかが認められた場合は、直ちに医療機関を受診し、このカードを提示してください。 担当医師と連絡が取れない場合、すぐに救急車を呼び、このカードを救急救命室のスタッフに提示してください。 本剤治療を中止した場合でも、髄膜炎菌感染症が発現することがありますので、本剤の投与終了後も最低6か月間は、このカードを携帯してください。 アレクシオンファーマ合同会社 ULT-003-2303-02	初期症状は、以下のような一般的な風邪やインフルエンザの症状と区別がつきにくい場合がありますので注意が必要です。 ● 発熱 ● 頭痛 ● 吐き気、嘔吐 ● 筋肉の痛み その他、髄膜炎菌感染症には以下のような症状があります。 ● 錯乱（混乱して考えがまとまらない、物事を理解できない） ● うなじのこわばり（首の後ろが硬直しあごを傾けられない） ● 発疹、出血性皮疹（赤や紫色の斑点状の発疹） ● 光に対する過剰な感覚（光が異様にキラキラ輝いて見える、異常にまぶしく感じる等） ● 手足の痛み

初期症状は、以下のような一般的な風邪やインフルエンザの症状と区別がつきにくい場合がありますので注意が必要です。

- 発熱
- 頭痛
- 吐き気、嘔吐
- 筋肉の痛み

その他、髄膜炎菌感染症には以下のような症状があります。

- 錯乱（混乱して考えがまとまらない、物事を理解できない）
- うなじのこわばり（首の後ろが硬直しあごを傾けられない）
- 発疹、出血性皮疹（赤や紫色の斑点状の発疹）
- 光に対する過剰な感覚（光が異様にキラキラ輝いて見える、異常にまぶしく感じる等）
- 手足の痛み



髄膜炎菌感染症への緊急対応

アレクシオンファーマ合同会社 緊急対応ページ

ソリス®

<https://soliris.jp/patients/side-effect.html#emergency>

ультミリス®

<https://ultomiris.jp/patient/safty#emergency>

ソリス®



ультミリス®

